

平成25年度

決算報告書

自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日

国立大学法人 名古屋工業大学

第10期事業年度

平成25年度 決算報告書

国立大学法人名古屋工業大学

(単位：百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	4,451	4,691	240	(注1)
施設整備費補助金	1,789	1,360	△429	(注2)
補助金等収入	1,292	2,033	741	(注3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	25	25	-	
自己収入	3,480	3,461	△19	
授業料、入学料及び検定料収入	3,290	3,263	△27	(注4)
雑収入	190	198	8	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,524	2,403	879	(注6)
長期借入金収入	-	-	-	
計	12,561	13,973	1,412	
支出				
業務費	7,931	7,656	△275	
教育研究経費	7,931	7,656	△275	(注7)
診療経費	-	-	-	
施設整備費	1,814	1,385	△429	(注8)
補助金等	1,292	2,033	741	(注9)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,524	2,244	720	(注10)
長期借入金償還金	-	-	-	
計	12,561	13,318	758	
収入－支出	-	655	655	

○予算と決算の差異について

(注1) 運営費交付金については、平成25年度復興関連事業分の交付を受けたため、予算金額に比して決算金額が240百万円多額となっています。

(注2) 施設整備費補助金については、総合研究棟（スマートエネルギー研究拠点）の事業が翌年度に繰越となったため、予算金額に比して決算金額が429百万円少額となっています。

(注3) 補助金等収入については、予算作成段階では予定していなかった国からの補助金獲得に努めたため、予算金額に比して決算金額が741百万円多額となっています。

(注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、学生在籍者見込数の減等により、予算金額に比して決算金額が27百万円少額となっています。

(注5) 雑収入については、主として不用物品等売払代の増収等により、決算金額が8百万円多額となっています。

(注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託研究及び共同研究の受入れ増により、予算金額に比して決算金額が879百万円多額となっています。なお前期からの繰越額は563百万円となっています。

(注7) 業務費については、人件費削減及び教育研究の効率化に伴う経費の削減に努めたため、予算金額に比して決算金額が275百万円少額となっています。

(注8) (注2) に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が429百万円少額となっています。

(注9) (注3) に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が741百万円多額となっています。

(注10) (注6) に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が720百万円多額となっています。